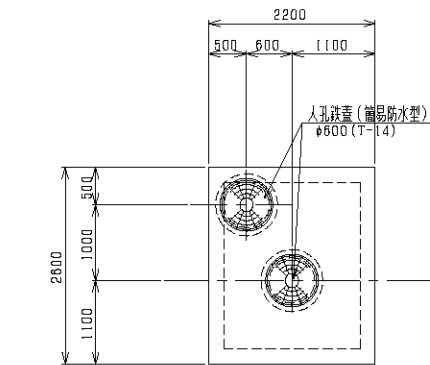
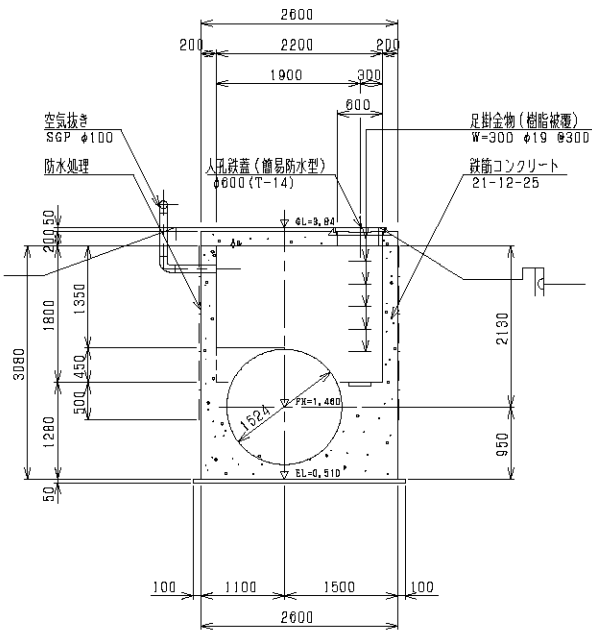


24号空気弁工構造図

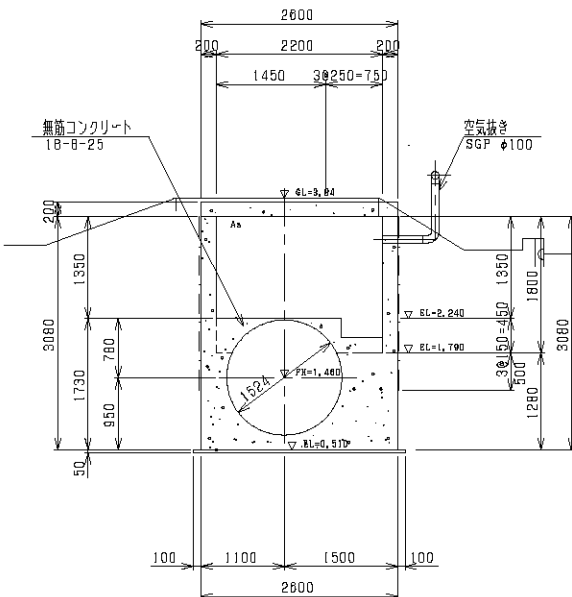
頂版平面図



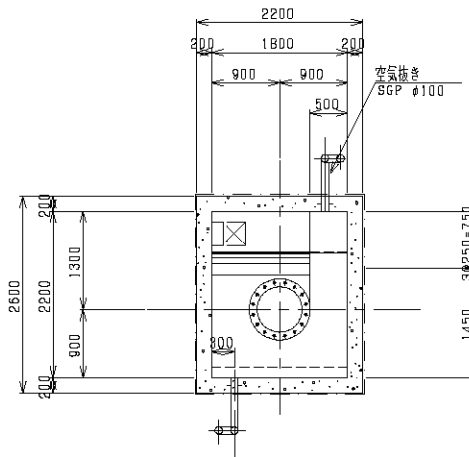
③-③断面図



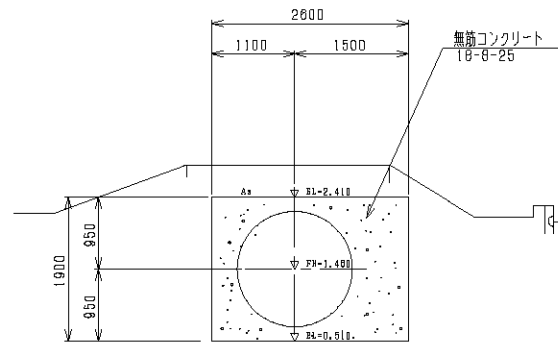
⑤-⑤断面図



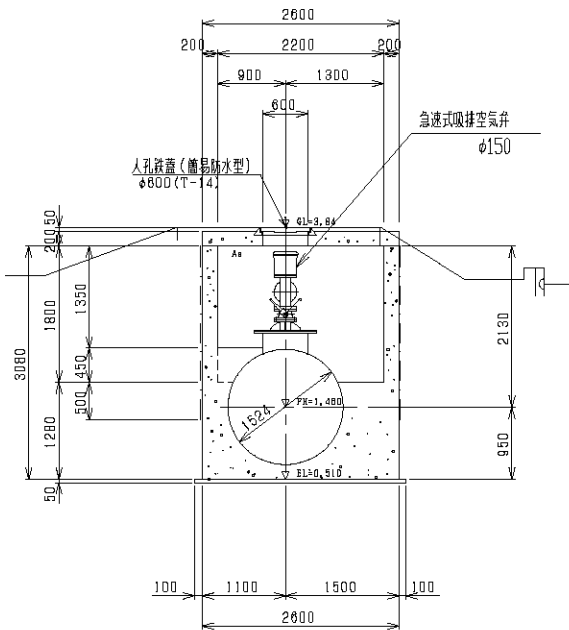
平断面図



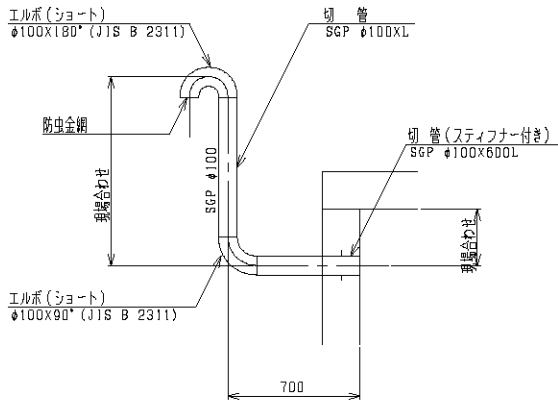
②-②断面図



④-④断面図

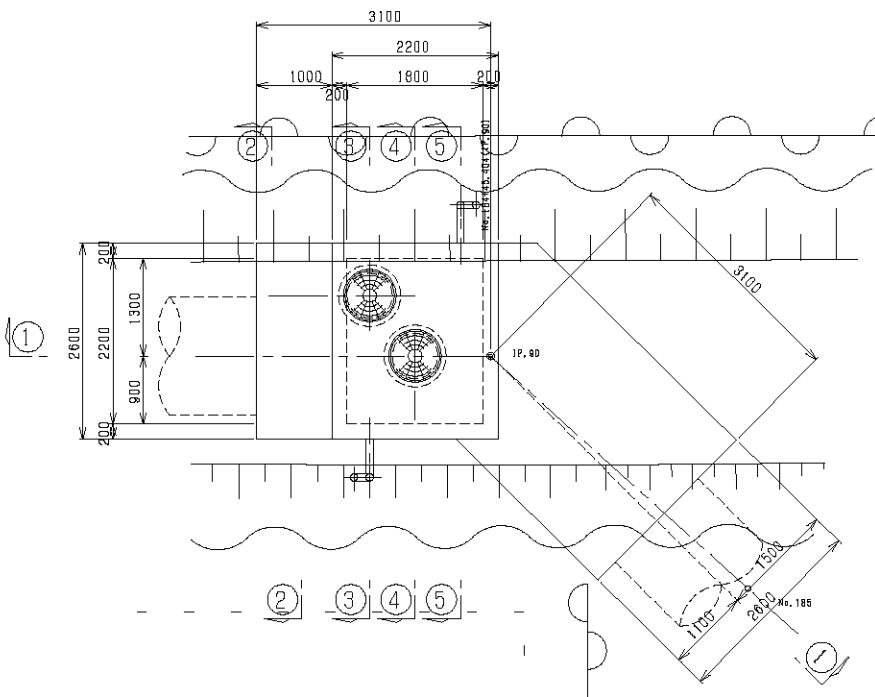


空気抜き詳細図

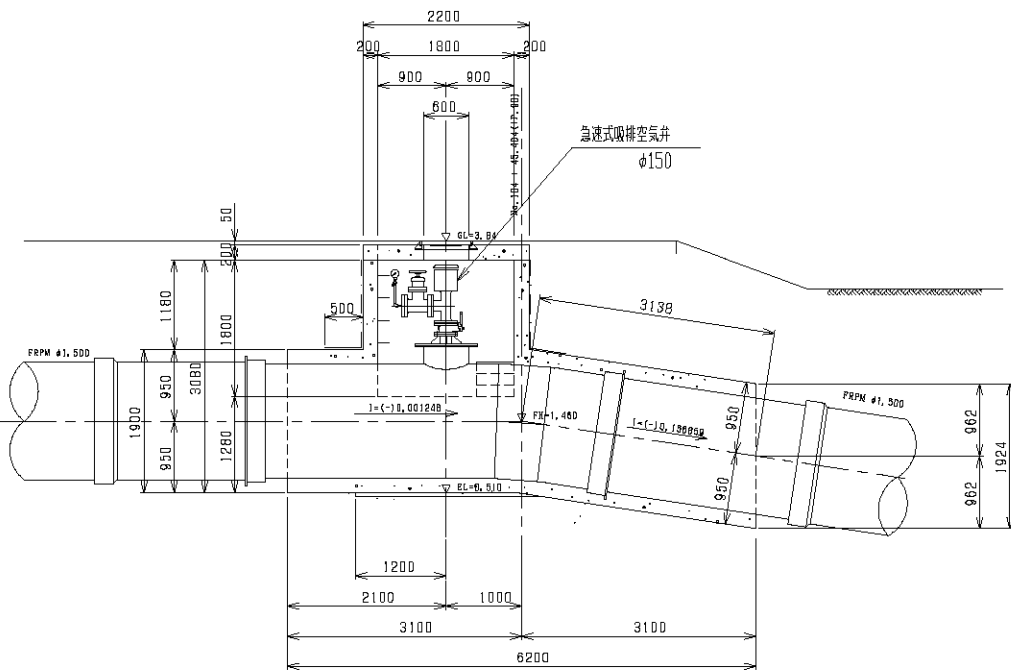


注) 塗装は「溶融亜鉛メッキ」仕上げとする。

平面図

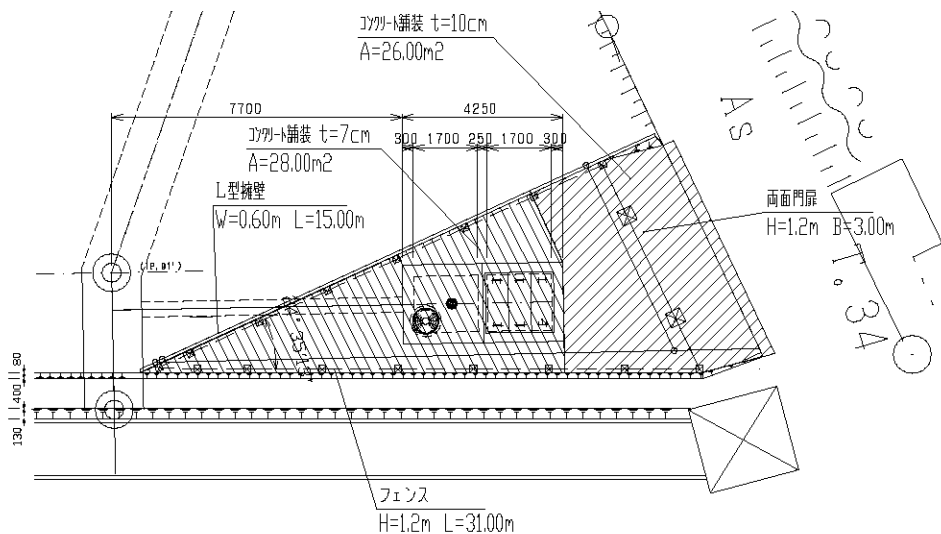


①-①断面図



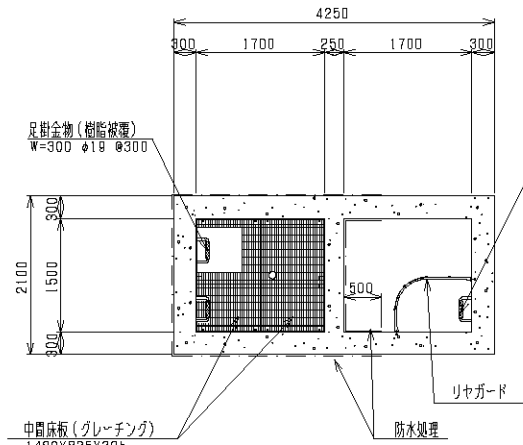
6号排泥工構造図

一般平面図
S=1:100

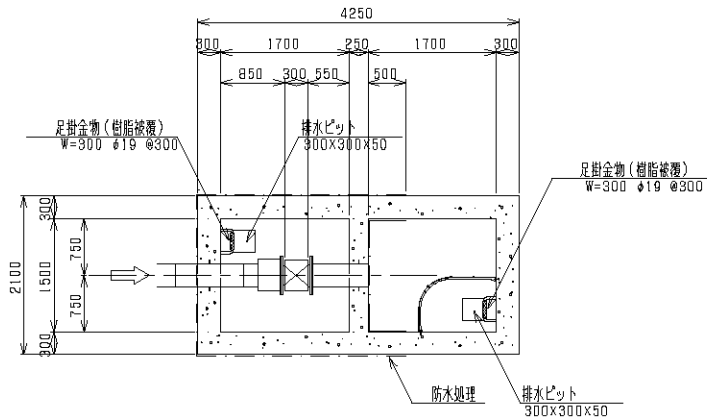


- コンクリート舗装 t=7cm
- コンクリート舗装 t=10cm

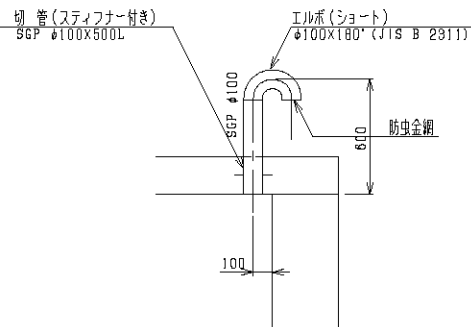
平断面図
(上部) S=1:50



平断面図
(下部) S=1:50

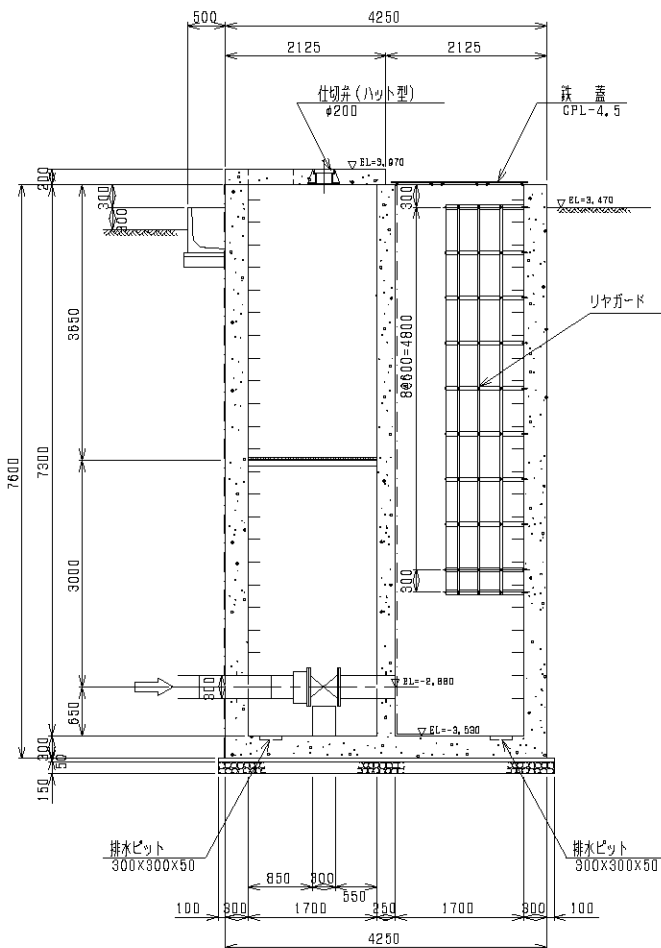


空気抜き詳細図
S=1:20

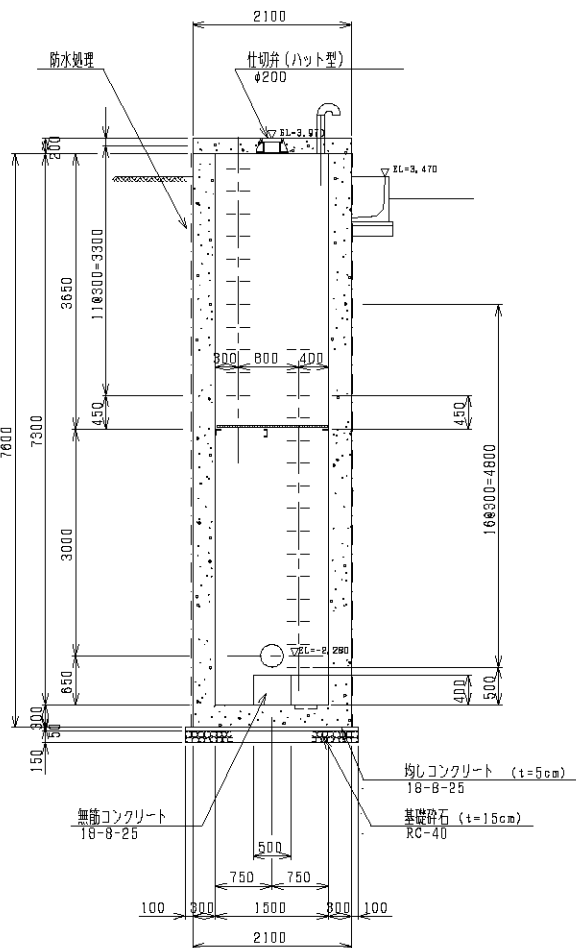


注) 塗装は「溶融亜鉛メッキ」仕上げとする。

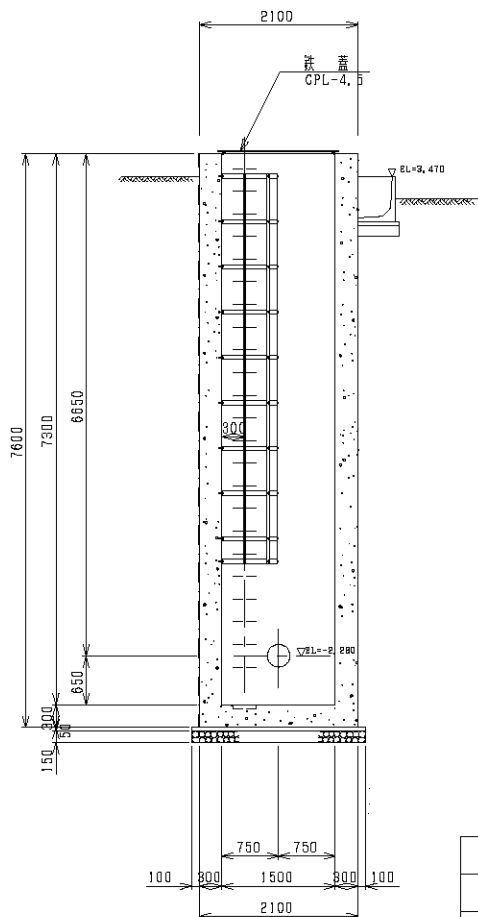
側面図
S=1:50



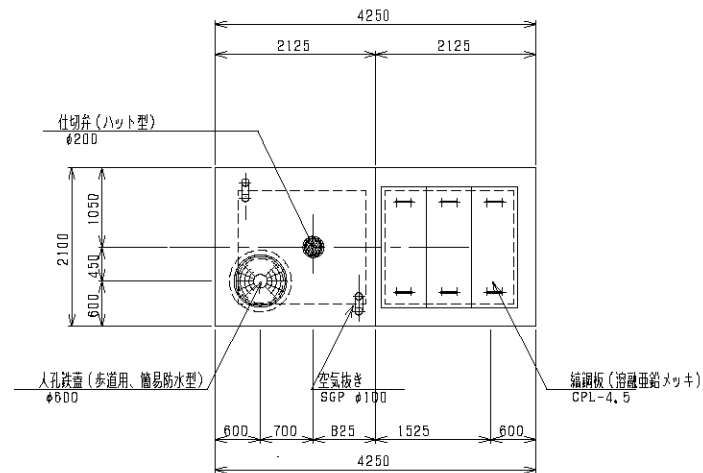
弁室断面図
S=1:50



水槽断面図
S=1:50



頂板平面図
S=1:50



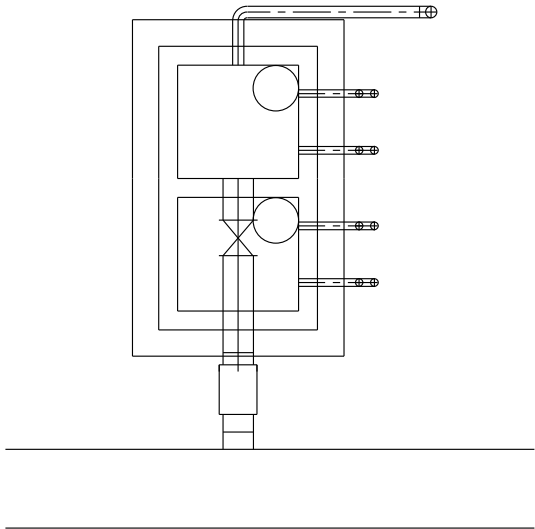
施設名	東部幹線用水路 (0312100-1100-03)		
図面名	6号排泥工構造図		
作成年月日	平成25年3月25日		
縮尺	図示	図面番号	8-39/149
作成者	関東農政局 両総農業水利事業所		

排泥工番号			路線名		東部幹線用水路		緯度		35°27'00.04"	
12-5号排泥工			関連事業名				経度		140°20'55.99"	
国営 受益面積 (ha)	水田 畑 計	1,350 (660) 750 (320) 2,100 (980)	国営 計画流量 (m³/S)	計	最大流量 1.36m³/S	施設容量 1.36m³/S	排泥工付近 標高(m)	地盤高 管中心高	4.99 -0.83	
							国営幹線 水位(m)	静水位 動水位		

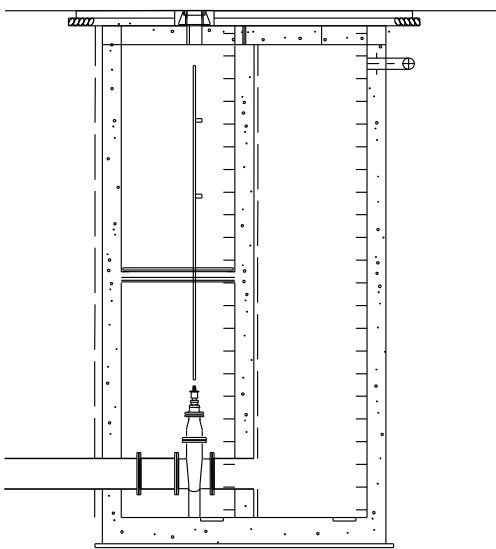
概要 ※受益面積欄上段の数字は松潟支線分を含んだ面積（東部幹線の計画用水量全体の受益面積）、下段() は、上段数字の内数である東部幹線単独分（松潟支線分を含まない）の受益面積を表示している。

排泥工は県営両総用水路新川水路に隣接し水路に架かる赤い横断橋が目印である。

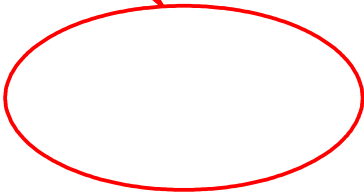
平面図



縦断面図



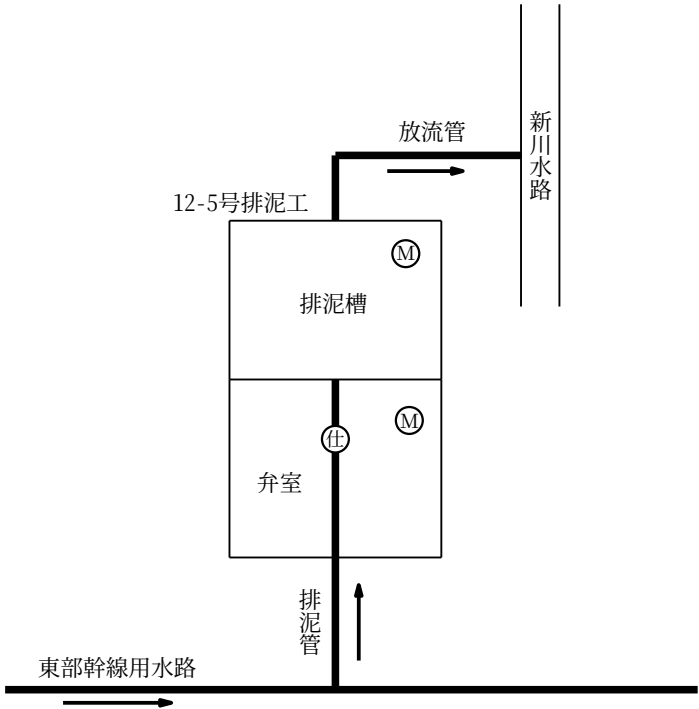
弁室人孔（マンホール）
12-5号排泥工の仕切弁はこのマンホールの弁室内に設置されている。
操作はマンホール脇の弁蓋から開栓棒により行う。



排泥工番号 12-5号排泥工			路線名	東部幹線用水路	緯度	35 ° 27 ' 00.04 "
			関連事業名		経度	140 ° 20 ' 55.99 "

説明図

管理施設・配管・模式図



凡 例	
空 気 弁	⊗
仕 切 弁	⊕
マンホール(人孔)	Ⓜ

【排泥弁について】

12-5号排泥工の主弁は手動仕切弁で、全開操作、全閉からの開操作時は開栓棒（開は時計廻り）での操作となる。
仕切弁は開栓ロッドに開栓棒の受け口が設置されているタイプ。